

「売れるKindle出版」 通信講座

コンテンツガイドライン チェックリスト



コンテンツガイドラインチェックリスト

■著作権について

本冊子並びに本冊子の表記は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は発行者 後藤あゆみ にあります。

本冊子の使用に関して、以下の点を十分ご注意ください。

・使用承諾に関する契約

本契約は、本冊子を持つ個人・法人（以下甲）と発行者（以下乙）との間での契約です。

本冊子を甲が受理し開封したことにより、以下の契約に同意したことになります。

第一条 本契約の目的

乙が本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が使用する権利を承諾するものです。

ただし、使用は非独占的なものに限られます。

第二条 禁止事項

本冊子に含まれる一切の情報は、著作権法によって保護されます。

本冊子に含まれる情報を、甲は乙の書面による事前許可なくして出版・講演活動およびメディア配信などによって一般公開することを禁じます。また、電子メディアによる配信等で一般公開することを禁じています。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。

甲は自らの所属する会社や組織においてのみ、本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第三条 損害賠償

甲が本契約の二条に反し、乙に損害が生じた場合には、

乙は甲に対し違約金を請求する権利を有するものとします。

第四条 契約の解除

甲が本契約に反したと乙が判断した場合は、

乙は使用承諾に関する契約を解除することができるものとします。

第五条 免責事項

本冊子に含まれる情報の使用責任の一切は甲にあり、

この情報により甲に損害が生じても、乙は一切の責任を問われません。

【推奨環境】 本冊子上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は 最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

=目次=

【コンテンツガイドラインの注意事項】	3
■ 法律違反・所有権の侵害をしていないか	4
■ 不快なコンテンツではないか	4
■ 著作権等管理事業者（JASRAC を含む）が管理している楽曲.....	5
■ キンドル本（コンテンツ）の品質は保たれているか.....	5
■ 原稿にエラーがないか.....	5
■ 誤字脱字はないか	6
■ 不適切なメタデータを入力していないか	6
■ 文字化けしていないか.....	6
■ 表紙に問題はないか	7
■ 画像の見え方（画質）は快適か	7
■ 原稿ファイルの書式設定に問題はないか	8
■ コンテンツの内容が間違っていないか.....	10
■ 電子書籍には適さないコンテンツではないか	10
■ 要約本	11
■ シリーズ本の出版をするときの注意.....	11

【コンテンツガイドラインの注意事項】

Kindleストアで電子書籍を販売するには KDP コンテンツチームによる審査があります。審査基準は明文化されていませんが、コンテンツガイドラインや利用規約に違反した本は出版できません。

アマゾンで販売する書籍はKindleが重視している「快適な読書体験」をもたらす本であるということが基本中の基本です。

※読書体験とは、読者が本を読んだ時に感じる快適さ、感動、行動したくなる感覚、不快感、嫌悪感などのこと。読んでストレスを感じるような本は NG。

そのために、コンテンツガイドライン・利用規約を守ることは必須です。

このルールを守らないと程度によっては KDP アカウントが停止、出版している本がストアから下ろされて販売停止になることもあります。

利用規約、コンテンツガイドラインを守ることは

高品質なKindle本を制作する本質です。

■ 法律違反・所有権の侵害をしていないか

- ・コンテンツが法律・著作権や商標などの権利を侵害していないか
- ・著作権で保護されている作品ではないか
- ・書籍の大部分が他人の書籍から引用していないか
- ・WEB上で無料コンテンツとして公開していないか
- ・他人のコンテンツを多少リライトして自分の電子書籍に利用していないか
- ・自分のブログ記事や SNS の投稿を元の媒体から削除すること
- ・自分のブログの記事や SNS の投稿を元の媒体から非公開にすること
- ・自分のブログの記事や SNS の投稿を元の媒体から大幅加筆すること

■ 不快なコンテンツではないか

- ・ヘイトスピーチ
- ・テロ
- ・わいせつ
- ・児童ポルノ

■ **著作権等管理事業者（JASRAC を含む）が管理している楽曲**

- ・ 楽譜・歌詞を含めない

■ **キンドル本（コンテンツ）の品質は保たれているか**

- ・ 広告やプロモーションを目的としていないか
- ・ 間違った情報・中身がない
- ・ タイトルと内容が違う
- ・ 表紙が他の本とそっくり
- ・ 他人の画像を無断で使用していないか
- ・ 本と関係のないキーワードを入力していないか
- ・ 関係ないカテゴリーに登録していないか

■ **原稿にエラーがないか**

- ・ 本文のフォントが適応外
- ・ 挿入画像のファイル形式が適応外
- ・ 正しい表（テーブル）の挿入ができていない

- ・表紙画像が規格外 など

■ 誤字脱字はないか

- ・誤字脱字防止のため何度も読み直すこと
- ・ワードの校閲機能を使い正しく修正する

■ 不適切なメタデータを入力していないか

- ・KDP 管理画面の「本の詳細情報」に入力するテキストで本のタイトル、サブタイトル、シリーズ名、版、巻、著者名、キーワード、内容紹介文などに電子書籍の内容と関係のない不適切な言葉をメタデータに入力しない

■ 文字化けしていないか

- ・キンドルプレビューアーで文字化けしたテキストや「？」が表示されていないか

■ 表紙に問題はないか

- ・画素数が小さすぎてぼやけている
- ・キンドル指定のサイズよりも大きい（または小さい）
- ・表紙画像に「無料」など広告やキャンペーンに関する記述がある
- ・表紙画像が原稿ファイルに含まれている

※電子書籍の表紙の仕様

>> https://kdp.amazon.co.jp/ja_JP/help/topic/G200645690

※表紙画像のガイドライン

>> https://kdp.amazon.co.jp/ja_JP/help/topic/G6GTK3T3NUHKLEFX

■ 画像の見え方（画質）は快適か

- ・解像度が低い（キンドル推奨の解像度は 300PPI ）
- ・原稿に挿入する画像は圧縮しない（自動的に圧縮される）
- ・アップロード前にキンドルプレビューアーで確認すること

※画像のガイドライン（リフロー型）

https://kdp.amazon.co.jp/ja_JP/help/topic/G75V4YX5X8GRGXWV#image_guidelines

■原稿ファイルの書式設定に問題はないか

- ・行と行の間が空きすぎていないか
- ・短すぎる単語で改行されていないか
- ・段落と段落の間が空きすぎていないか
- ・ぱっと見で「読みにくい」印象を与えないか
- ・ページ数稼ぎの悪質な本は出版停止の恐れあり

<アップロード用原稿の注意点>

- ・本文のテキストがデフォルト（黒）に設定されていない
- ・文字色に白やグレーを使用しているため色が薄くて読めない
- ・リフロー型の原稿にページ番号が設定されている
- ・本文のフォントサイズが大きすぎるまたは小さすぎる（推奨は 12pt.）

コンテンツガイドラインチェックリスト

- ・目次がハイパーリンクになっていない
- ・不適切な場所の改行（区間が空きすぎている）
- ・適切な場所でセクション区切りや改ページの設定をしていない
- ・引用文と本文が同じ書式のまま区別されていない（引用文は” “で括る）
- ・テキストと画像が重なって文字が読めない
- ・リンク（URL）は正しい場所に飛ぶこと。（プレビューアで確認）
- ・画像はコピペで貼り付けではなく JPEG (.jpg) 形式で中央揃えにして挿入

<内部リンク・外部リンクの禁止例>

- ・性的コンテンツへのリンク
- ・アマゾンキンドル以外の電子書籍販売店（楽天 BOOKS など）へのリンク
- ・顧客情報の入力フォームへのリンク（例：メールアドレス、住所など）
- ・違法・有害・不正・不快に感じるコンテンツへのリンク
- ・ウイルス感染、フィッシング詐欺など悪意があるリンク
- ・巻頭に特典などのリンクを配置しない
- ・巻頭に巻末に誘導するリンクを配置しない
- ・再生できない外部の音声や動画コンテンツへのリンク

- ・アフィリエイトリンク

※内部・外部リンク（ハイパーリンク）のガイドライン

>> https://kdp.amazon.co.jp/ja_JP/help/topic/GQ6JQ7FM6C72HE4X

■コンテンツの内容が間違っていないか

- ・タイトルとコンテンツが合わない、コンテンツの情報が間違っている

■電子書籍には適さないコンテンツではないか

- ・ぬりえや日記帳のようにページに書き込む本やパズルのような本
- ・定期購読の本
- ・勧誘または宣伝目的の本
- ・他の本の内容と変わらない本
- ・ページ数が少なすぎる本
- ・翻訳の質が悪い本
- ・本文の前に特典コンテンツが用意されている本

- ・同じ本の再利用。再利用が繰り返されている本
- ・本のメタデータを大幅変更して再出版した本

■ 要約本

- ・要約本は著作権を持つ作者の許可を得ること
- ・要約する場合、オリジナル本との区別がはっきりわかるように
- ・本のタイトルに「要約」と明記する
- ・オリジナルの本の表紙を使用したりそっくりにマネしない

※著作権のガイドライン

>> https://kdp.amazon.co.jp/ja_JP/help/topic/G200672400

■ シリーズ本の出版をするときの注意

- ・タイトルと表紙の両方に「シリーズ」と入れる
- ・シリーズ化した本は数字で 1 から順番に並べる（例 Part1 Vol.1）
- ・シリーズの巻数は数字のみ使用可能。「最終巻」などの漢字は不可